※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日

2019年11月19日

派遣決定番号 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体	名	桐生市			代表者名	荒木 恵司	
担当	省者部署	総合政策部			連絡先電話番号	0277-46-1111	
担当	首役職			担当者氏名		連絡先E-mail	
住所	Ť	376-8501 群馬県桐生市織姫町1-1					

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

積田 有平	
大変よい	
ついて共通認識を図ることが目的であったため、根	シェアリングエコノミーやシェアリングシティ認定の考え方、必要性に 知論のほか、全国各地の様々な活用事例等を具体的に紹介していただいたこ は具体策を提案していただくなど、今後、シェアリングエコノミーを研究し
本市におけるシェアリングエコノミーの推進及びシ	vェアリングシティ認定の実現のために、今後も御助言をいただきたい。
	大変よい 今回の講演会は、市民や市役所職員等を対象として ついて共通認識を図ることが目的であったため、概 とで、大変勉強になった。また、本市で実現可能な ていく上で、大いに参考になった。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)	
3-1. 活動	2019年11月13日	15時00分	17時00分		120	
3-2.	会場名	桐生市役所新館605会議	室	最寄駅	新桐生駅	
派遣場所	所在地	群馬県桐生市織姫町1-1				
	最寄駅からの交通手段	タクシー				

4.報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可 ○掲載可

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果				
5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数		
	市民、市議会議員及び市役所職員	65 人		
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果				
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	本講演会は、市長公約にある『シェアリングシティて、地域の課題解決や活性化につなげるための第- アリングエコノミーの取組を推進していくために、 ら研究していく必要がある。			
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	市長公約にある『シェアリングシティ桐生・構想 グエコノミーを活用した取組の推進を行い、シェブ			
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい) 「シェアリングエコノミー講演会 〜地域での活用事例・今後の動向等〜」と題して、シ エコノミーの概論、具体的な全国各地の様々な活用事例及び本市で実現可能な具体策の提 お話いただいた。				
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	本市では、シェアリングエコノミーについての認識があまりない中で、まずは第一歩として、その考え方及び必要性について共通認識を図ることができた。			
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない		
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	本市での実現可能な具体策の提案をいただいたこと 更に研究を進める。また、シェアリングシティ認定組んでいく。			

	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 市役所職員を主とする勉強会であり、講演会の内容や講師についての是非を問うものではなかったため。		
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する	
事業の最終的な目指す姿			

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



